



企画展示室

牧水43年の生涯

4年間の「牧水メモリアルイヤーズ」をとおして、若山家の歴史から歌人牧水の足跡を辿ると共に、先人らに続き70年以上途絶えず続いている顕彰活動の歴史を紹介、展示。

第3期「牧水誕生」

3/6～5/31

文学を愛する友人たちとの校友。そして、人生を決定づける「短歌」との出会い。多感な十代を迎えた延岡時代における文学活動を紹介。

第4期「早稲田の牧水」

8月～12月

ふるさとを離れ東京へ。早稲田大学時代の文学仲間との交流と文学活動を紹介。第1歌集『海の声』発行経緯のほか、盟友北原白秋、同郷日高秀子について紹介。

第5期「牧水の恋」

令和9年
3月～5月

園田小枝子との出会いから恋の終焉までを、短歌や友人平賀春郊宛書簡などをおして紹介。書家榎倉香邨氏のかな書と『牧水の恋』著者である俵万智氏の解説を紹介、展示。

文学ノート拝見

6月～7月

牧水が旧制延岡中学時代に詠んだ短歌や短文などを記した文学ノートの現物を展示。歌人若山牧水の原点に触れられる全ページを、写真と共に紹介。
(令和4年度に開催した内容をもとに構成)

第31回若山牧水賞

令和9年
1月～2月

第31回若山牧水賞受賞者の紹介と共に、歴代受賞者の経歴と歌集、自選五首の直筆原稿等を展示。

第76回牧水祭

期日：9月17日(木)

会場：牧水生家周辺および牧水公園ふるさとの家

毎年、牧水の命日に行われる牧水祭は、全国から牧水ファンが故郷坪谷に集い、牧水の愛した酒を歌碑に注ぐ。また、講演会など様々な企画を通して、牧水の遺徳を偲ぶ。
※どなたでも参加できます。



歌碑祭の様子



偲ぶ会の様子

第1展示室

国民的歌人若山牧水の愛用品や著書、遺墨などを展示しています。

牧水遺墨展示

4月～7月

春・夏に関する遺墨を展示。

牧水遺墨展示

8月～11月

旅に関する遺墨を展示。

牧水遺墨展示

令和9年
12月～3月

冬に関する遺墨を展示

ギャラリー

みなと展

牧水・短歌甲子園 OBOG で構成する「みなと」。大学生、社会人となった今も短歌を読み続け一年に一度日向の「みなと」に帰ってくる彼らの作品を展示。

牧水母校作品展 ~短歌がつなぐ昔と今~

令和9年
2/1～3/31

牧水の母校である延岡高校生徒、早稲田大学短歌会学生が詠んだ短歌と牧水の学生時代の短歌を展示。

※牧水母校の「坪谷小学校」は、令和8年3月末をもって閉校となりましたが、卒業生の作品展示を予定。

※状況により、内容が変更となる場合がございます。

第2展示室

中原中也と親交のあった東郷町出身の詩人高森文夫に関する資料を紹介、展示しています。

若山牧水記念文学館

宮崎県日向市東郷町坪谷 1271 番地

【電話】0982-68-9511

【休館日】祝日を除く月曜日、12/29～1/3

【入館料】小・中学生／100円 高校生以上／310円